第２号様式（第３条関係）

（日本工業規格Ａ列４番）

第二号様式及び第三号様式を次のように改める。

第2号様式（第3条関係）

海技免許申請書

□ の資格の海技免許を関係書類を添えて申請します。

①資格種別（該当する枠内に×印を記入して下さい。）

航海	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級															□三級当	
機関	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級		□二級内	□三級内	□四級内	□五級内	□六級内									□三級当	
通信	□一級	□二級	□三級		電子通信	□一級	□二級	□三級	□四級													

②試験ID（"0"も記入して下さい。）
□□□□□□□□□□
（注）試験IDが6桁の方は、先頭1マスを空欄とし、右詰で記入して下さい。

③受験番号 □□□□

④試験地方運輸局等
□北海道　□東北　□関東　□北陸信越　□中部　□近畿　□神戸　□中国　□四国　□九州　□沖縄

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

⑤申請者氏名
小文字区分 □
カタカナ □□
（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □□☒□ シ ュ ユン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

漢字 □　　現住所 〒　　TEL　（　）

⑥出生年月日（該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。）
□平成 □昭和 □大正 □明治 （□西暦）
（年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁））
□□年□□月□□日

⑦性別（該当する枠内に×印を記入して下さい。）
□男　□女

⑧乗船履歴

第3条第1項第3号に規定する乗船履歴	航海	□3月以上	総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴（船長（機関長）又は一等航海士（一等機関士）として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上・特例に記入して下さい。）	航海	□1年以上　□3年以上・特例
	機関	□3月以上		機関	□1年以上　□2年以上　□3年以上・特例

（該当する枠内に×印を記入して下さい。）

⑨現有免許（現在受有している全ての免許の種類について、該当する枠内に×印を記入して下さい。）

航海	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級															□三級当	
機関	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級		□二級内	□三級内	□四級内	□五級内	□六級内									□三級当	
通信	□一級	□二級	□三級		電子通信	□一級	□二級	□三級	□四級													
小型	□一級		□二級					□湖川	□特殊													
旧免許	（昭和58年以前の甲・乙・丙種等の資格であって、更新等を行っていないもの）							□航海	□機関	□通信	□小型											

（注）平成15年5月以前の一級小型と二級小型は「一級」と「特殊」に、三級小型から五級小型までは「二級」と「特殊」に、湖川は「湖川」に×印を記入して下さい。

平成15年5月以前に小型免許を受けた方は、（注）を参考にご記入下さい。

⑩無線資格の確認を希望する場合は、受有する無線資格の種類（該当する枠内に×印を記入して下さい。）
□一総通　□二総通　□一海通　□二海通　□三海通　□一海特
（注）国際航海に従事する海技士（航海）の方のみ記入して下さい。

⑪申請月日（月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。）
□□月□□日

※⑬能力限定（航海のみ） □有

※⑫履歴限定 □第4条第2項限定

※⑭無線従事者免許証（写）の添付 □有

※⑯免状返納の有無 □有　□無

※⑮免状交付年月日 □□年□□月□□日

〔注意〕
1. 登録免許税は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。